

発熱等の風邪の症状が見られるときは

- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んで、外出を控えていただき、自宅で安静・療養してください。
 - ・医療機関を受診しようとする場合には、必ず、下記の相談ダイヤルに相談してください。新型コロナウイルスへの感染の不安から適切な相談をせずに医療機関を受診するなど、感染しやすい環境に行くことは、かえって感染するリスクを高めます。
 - ・病院を受診する際など、やむを得ず外出される場合には、マスクを着用し、公共交通機関の利用は避けていただくよう、お願いします。
- ※発熱等の風邪の症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

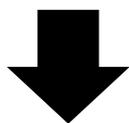
受診・検査の流れ

風邪などの症状がある方（医療機関を受診する前に）

新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル

092-711-4126

（24時間受付）

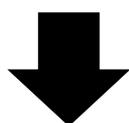


症状が続く方や
特定の症状がある方

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
- ・高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

「帰国者・接触者相談センター」

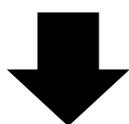
（各区保健所）



新型コロナウイルス
への感染が疑われる方

**帰国者・接触者外来
（指定された医療機関）**

東保健所	092-645-1078
博多保健所	092-419-1091
中央保健所	092-761-7340
南保健所	092-559-5116
城南保健所	092-831-4261
早良保健所	092-851-6012
西保健所	092-895-7073



診断の結果

PCR検査

○感染予防のポイント

- ・まずは手洗いが大切です。
- ・外出先からの帰宅時や調理の前後，食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。
- ・せきなどの症状がある方は，せきやくしゃみを手で押さえると，その手で触ったものにウイルスが付着し，ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので，咳エチケットを行ってください。
- ・持病がある方，ご高齢の方は，できるだけ人混みの多い場所を避けるなど，より一層注意してください。

○手指の消毒・除菌

消毒用アルコールがない場合は，
せっけんを使い，丁寧に洗い，流水でよく流します。

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。